

8月4日(日)～6日(火)

6年ぶりの

智頭町 × 韓国楊口郡 青少年国際交流

本町と友好姉妹都市提携を結ぶ韓国楊口郡と長年にわたり交流を重ねてきた、「青少年国際交流」を6年ぶりに再開しました。8月4日から3泊4日の日程で、韓国楊口郡から12人の中学生と引率4人をお迎えしました。



いざなぎ交流館での歓迎セレモニー

今年度は、智頭中学校生徒の有志16人が実行委員として、式典及び交流会を企画・運営しました。式典では、歓迎の挨拶、中学校紹介や地域の紹介、記念品交換を行い、交流会の前半では、ポッチャや鬼ごっこをしました。次第に緊張もほぐれて笑顔とともに生徒たちの交流が進み、交流会後半は、浴衣に着替えて茶道体験や、けん玉、あやとり、折り紙、太鼓の達人など日本の文化を体験しました。中学校でおいしい給食を食べた後、石谷家住宅やみたき園など智頭町内を観光し、鳥取砂丘やショッピングセンターなど鳥取市内を観光しました。

▼ 芦津みたき園 浴衣ではい!ちーづ



▲ 智頭中・智頭町紹介



▲ けん玉体験
韓国楊口郡の中学生も智頭中学生も夢中になって遊びました



▲ 歓迎式典

智頭中学校茶道部の皆さんや浴衣の着付けなどでたくさんの地域の人(じげの子応援隊)の協力をいただきながら、智頭中学校の実行委員の生徒の素晴らしいアイデアと運営のおかげで本事業を終えることができました。交流を通して、本町の子供たちも智頭の良さを改めて感じたり、発信したりする経験ができました。グローバルな時代に生きる子供たちにこの経験が生かされ、さまざまな人々との関わりを大切にする豊かな社会を築く担い手となってくれることを期待しています。